No. 19	平成 25 年度「地域子育て活動支援事業」実施の内容
団 体 名	きたかみ子育てネット
事 業 名	転勤族ママのネットワーク構築事業
実施期間	平成25年8月~平成26年3月
事 業 実 績	1・ふじポンと岩手を満喫〜北上弁かるた作りとランチ〜開催日:平成25年11月11日(月)10:00〜12:00開催場所:さくらホール 和室 参加人数:8組11名ゲスト:ふじポン いも丸くん 2・ガンライザーと餅まき&握手会開催日:平成26年1月10日(金)10:00〜11:30開催場所:さくらホール 小ホール 参加人数:50組 124名ゲスト:ガンライザーと早池峰ケンジ、くわちゃん 3・アンダーパス!とバレンタインデコ&ライブ開催日時:平成26年2月8日(土)10:00〜11:30開催場所:さくらホール 小ホール 参加人数:30組 80名ゲスト:アンダーパス!
実自、対象を表現である。	 【事業効果】 ・県外出身者が参加の半数を占め、地元ママとの交流を図ることができた。 ・親子が一緒に楽しめるイベントが無く、家にこもりがちな親子の気分転換になった。 ・ブースを出店したことにより、地元の企業を知るきっかけを与えることができた。 ・活動休止した子育て支援団体を再開することにより、ママたちの行き場を作りことができた。 ・会報を発行するに事により、団体の周知をすることができた。 ・ホームページへのアクセス件数が2000件を超え、Facebookへの「いいね!」も120件を超えた。 ・北上市基本構想等審議会や要保護児童対策協議会代表者会議などに出席し、子育でについて発言することができた。 【自己評価】 ・ふじボンのイベントは準備不足のため、募集定員に達しなかったが、アットホームな雰囲気でよかった。まめぶ汁やB-1 グルメの北上コロッケを初めて食べる人もいて、楽しんでもらえた。 ・ガンライザーのイベントは、会報やチラシ、HP、広報きたかみやマシェリへの掲載もあり、募集定員に達した。地元企業に餅を頼み、餅まきをしたが大変好評であった。6社にブースを出店してもらい、体験してもらったのも好評であった。 ・アンダーパスのイベントも、周知を徹底したため募集定員に達した。地元の人気ケーキ店の社長自らお越しいただき、プロの技を目の前で披露してもらい好評であった。アンダーパスのライブもパワフルで盛り上がった。 ・いずれのイベントも、タイムテーブルを事前にしっかり作成したため、時間通りに進めることができた。 ・アフターイベントは準備不足で実施することができなかったため、ネットワークの形成とまではいかなかった。3回連続で参加する方も5名、2回参加の方も10名ほどおり、顔見知りにはなれたので、今後に活かしたい。

・ネットワークを形成するため、メーリングリストを利用し、情報を発信したい。

させていく予定である。

孤立しないようサポートしたい。

・北上弁のかるた作りを想定していたが、これを発展させて、「北上弁ドリル作り」として継続

・今後も、核家族や転勤族で子育てに奮闘しているママの息抜きとなるようなイベントを企画し、